

会社	会社名	明治安田生命保険相互会社		
概要	従業員数	40,793人	業種	生命保険業

1. ねらい

当社では、中期経営計画の重点実施事項のひとつに「ダイバーシティ・マネジメントの強化」を掲げ、女性や障がい者、中高年齢者等の多様な人財の活躍推進とともに、従業員のワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の実現をめざし、育児や介護等との両立支援や長時間労働の改善にあたり各種制度を整備し、利用しやすい職場づくりに向けた取組みを推進しています。

2. 施策内容

- (1) 育児・介護との両立支援制度の拡充
 - 定期的実施している従業員の意識調査結果等をふまえ、従業員のニーズに即した制度整備を実施
 - 法定を上回る期間の育児休職、「育児のための短時間勤務」のほか、子の健診や参観等に適用できる「キッズサポート休暇」を導入
 - 産前・産後休暇、および育児休業・「子の看護のための休暇」の一部を有給化
 - 保育所等を利用している従業員に対する「保育料補助支給制度」
 - ライフイベント等により転居が必要な場合に勤務地を変更することができる「勤務地変更取扱い」
 - 法定を上回る期間の介護休職のほか、傷病看護のための介護休職を導入
- (2) 時間外労働の縮減（管理職への徹底）・休暇取得の推進
 - 業務効率化に向けて働き方の抜本的な見直しを実施、適正な勤務管理の推進に向けた意識改革を推進
 - 業務の繁忙に応じて労働時間を調整できるよう「企画業務型裁量労働制」「1ヵ月単位の変形労働時間制」を導入
 - 四半期につき7日、全社一斉の早帰り日を設定
 - 四半期につき1日の計画指定休暇（四半期）および年2日の計画指定休暇（ファミリー）の導入により、年次有給休暇の取得を推進
- (3) 両立支援制度の利用促進、および適正な勤務管理の推進に向けた従業員の意識改革
 - 年次有給休暇の取得や残業時間の縮減、男性の育児休職の取得状況等、各所属におけるワーク・ライフ・バランスの実現や働き方の質の向上、健康向上への取組み状況を点数化し、点数に応じて5段階評価を行ない所属長評価に反映する「ワーク・ライフ・デザインプログラム」を実施
- (4) ワーク・ライフ・バランス関連制度を利用しやすい風土醸成に向けた取組み
 - ダイバーシティ・マネジメントの推進に向けた社長メッセージ、各種制度の解説等を掲載した「ダイバーシティ・ブック」を毎年刊行のうえ、全従業員に配布
 - 上記「ダイバーシティ・ブック」および社内ポータルサイトにおいて、制度を活用しながら活躍するロールモデルを紹介
 - 育児経験のある女性従業員の声を反映した「育児のための復職応援ブック」「パパのためのワーク・ライフ・バランスハンドブック」「イクボスハンドブック」を刊行、「プレワーク・マセキナー」や「復職後研修」の開催により、育児休職からのスムーズな復職を支援
 - 男性の育児休職取得推進に向け、取得対象者本人および所属長等に、取得勧奨案内を個別に発信

3. 取組実績・効果

- ・年次有給休暇の取得率は66.0%。男性育児休職取得等、ワーク・ライフ・バランス関連制度の利用状況が伸展
- ・育児・介護等と仕事を両立できる職場環境づくりを進めた結果、女性の勤続年数が伸長、女性管理職登用が着実に拡大（女性の勤続年数：15年9ヵ月（対2012年+1年3ヵ月）、女性管理職登用比率：15.6%（対2012年+7.1pt））。全従業員を対象として毎年実施している意識調査において、女性にとっての職場の働きやすさが2011年49.1%から2014年72.7%と大幅に進展

<受賞歴等>

- ・厚生労働省主催「均等・両立推進企業表彰」のファミリー・フレンドリー企業部門において、2012年に東京労働局長優良賞、2013年に厚生労働大臣優良賞を受賞
- ・経済産業省主催「ダイバーシティ経営企業100選」に選定（2014年）
- ・日経WOMAN「女性が活躍する企業ランキング」の「ワーク・ライフ・バランス度」部門において、2012年以降4年連続1位を獲得